

昭和十四年四月

# 岩手縣土木概要

岩手縣土木課

# 目 次

一、	土木事務分掌	一
二、	土木費豫算	五
(1)	總計表	五
(2)	土木費經常部	六
(3)	土木費臨時部	七
(4)	災害土木費	八
(5)	東北振興、時局匡救及冷害事業費內譯表	九
三、	道 路	二
(1)	國 道	二
(2)	府 縣 道	二
(3)	市 町 村 道	一〇
(4)	國府縣道ノ橋梁數及面積調	三
(5)	國府縣道ノ改修	三
四、	鐵 道 及 軌 道	七
(1)	地 方 鐵 道	七
(2)	軌 道	八

五、河川	二六
六、港灣	二六
七、縣費補助工事	四四
八、公有水面埋立	四三
九、發電水利使用	四三
(1) 發電水力地點調(一般電力供給ノ部)	四三
(2) 同	四三
上(自家用發電ノ部)	四三
道	四〇
一〇、水	四〇
一一、占用料、使用料及拂下代金標準	五一
(1) 國府縣道敷地占用料	五一
(2) 河川敷地又ハ附屬物占用料	五一
(3) 河川生産物拂下代	五一
(4) 河川使用料	五一
一二、道路保護組合	四四
(1) 道路保護組合準則	四四
(2) 年度別事業一覽表	四七
(3) 現在數	四七
一三、岩手縣道路工夫共濟組合	四九

### 一、土木課事務分掌

- 一、土木課ニ左ノ四係ヲ置ク
    - 1、庶務係
    - 2、工務係
    - 3、營繕係
    - 4、都市計畫係
  - 二、各係ニ係長、庶務係ニ副係長ヲ置キ更ニ主任、副主任ヲ置キ事務ヲ處理ス
  - 三、上司ノ決裁ヲ受クヘキ文書ハ凡テ庶務係ニ於テ起案スヘシ但特殊ノ事項ニ付テハ他ノ係ニ於テ起案スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ庶務係ニ合議スルコトヲ要ス
  - 四、起案文書ハ庶務係長(庶務係長不在ノトキハ副係長)ヲ經テ課長ニ差出スヘシ
  - 五、他ノ係ニ關係アル起案文書ハ當該係ニ合議スヘシ
  - 六、合議ヲ受ケタル起案文書ハ其ノ係ノ關係主任者(主任者不在ノトキハ副主任者)及係長ヲ經テ課長ニ差出スヘシ
  - 七、課員ハ分掌外ノ事項ト雖モ臨時必要アルトキハ上席者ノ指揮ニ從ヒ服務スヘシ
  - 八、事務分掌區分左ノ如シ
- (1) 庶務係 主事一名  
外 若干名
- 一、人事ニ關スル事項
  - 一、陳情請願ニ關スル事項
  - 一、豫算其他縣會並參事會議案調製ニ關スル事項
  - 一、道路保護組合ニ關スル事項

- 一、統計報告ニ關スル事項
- 一、書類ノ收受發送及淨書ニ關スル事項
- 一、工事ノ執行ニ關スル事項
- 一、土木費補助ニ關スル事項
- 一、工事費經理ニ關スル事項
- 一、工事竣功検査ニ關スル事項
- 一、營繕事務ニ關スル事項
- 一、建築設計受託ニ關スル事項
- 一、俸給旅費其他雜費ノ經理ニ關スル事項
- 一、里程證明ニ關スル事項
- 一、河川港灣ノ工營所ニ關スル事項
- 一、港灣工事ニ關スル事項
- 一、國有土地及水面管理ニ關スル事項
- 一、公有水面埋立ニ關スル事項
- 一、土地收用ニ關スル事項
- 一、陸地測量標ニ關スル事項
- 一、地籍地圖其ノ他地理ニ關スル事項
- 一、路線ノ認定並廢止ニ關スル事項
- 一、國道府縣道管理ニ關スル事項
- 一、市町村道監督ニ關スル事項
- 一、鐵道軌道索道ニ關スル事項
- 一、發電水利使用ニ關スル事項

(2) 工務係 技師四名 外 若干名

- 一、一般土木ニ關スル事項
- 一、精算ニ關スル事項
- 一、竣功検査ニ關スル事項
- 一、道路橋梁ノ維持管理及災害ニ關スル事項
- 一、道路占用及使用ニ關スル事項
- 一、鐵道軌道索道ニ關スル事項
- 一、砂防ニ關スル事項
- 一、セメント試驗ニ關スル事項
- 一、製圖ニ關スル事項
- 一、特殊橋梁改良ニ關スル事項
- 一、國道府縣道路橋梁ノ改良ニ關スル事項
- 一、町村道改修ニ關スル事項
- 一、中小河川改修ニ關スル事項

- 一、河川ノ維持管理ニ關スル事項
  - 一、用排水路工事ニ關スル事項
  - 一、河川生産物拂下ニ關スル事項
  - 一、堤塘及水面使用ニ關スル事項
  - 一、上下水道ニ關スル事項
  - 一、發電水利使用ニ關スル事項
  - 一、港灣修築ニ關スル事項
  - 一、魚港並船溜船揚場設備ニ關スル事項
  - 一、港灣資原調査ニ關スル事項
  - 一、海面使用並埋立ニ關スル事項
- (3) 營繕係 技師一名  
外 若干名
- 一、建築營繕ニ關スル事項
- (4) 都市計畫 技師一名  
外 若干名
- 一、都市計畫ニ關スル事項

## 二、土木費豫算

(1) 總計表

年 度	總 額	經 內			摘 要
		常 費	臨 時 費	災 害 費	
昭和元年	二,九四,三三四	四二,〇六六	二二,三六六	二,三〇,九三三	
昭和二年	七九七,九四八	四四,六三〇	三六三,〇〇八		
昭和三年	九三三,三三六	四三,三三三	五八八,八三三		
昭和四年	三,八三三,八三九	四四,五五七	三三〇,〇三三	二,四四九,三三三	
昭和五年	八五〇,五五〇	三三,七三三	四九七,八五〇		
昭和六年	一,〇六六,三三三	三〇,三三三	七五,五〇〇		
昭和七年	三,〇四八,八三九	二七,一三三	二,四四九,三三三		
昭和八年	五,五五五,八三三	三三,三三三	三,五五六,九七二	一,七六六,陸七	
昭和九年	五,四四六,三三三	三三,五五五	三,四六九,九三六	一,七五九,七九	
昭和十年	五,三三六,六六六	三三,七七一	三,三三三,〇〇〇	一,七六八,七六	
昭和十一年	二,六〇一,八三三	二五,三三三	一,二二二,二二二	二,〇〇〇,〇〇〇	
昭和十二年	二,六三三,三三三	三三,〇〇〇	一,三三三,三三三	二,二六六,六六六	
昭和十三年	三,八〇〇,八三三	三三,六六六	一,五〇〇,四三三		
昭和十四年	一,五三三,〇六六	三〇,六六六	一,三三三,〇六六		

(2) 土木費經常部

年度	總縣經常部額	道路橋梁費	治水費	港灣費	縣吏員費	都市計畫費	土木費經常部合計
昭和元年度	二,四〇四,五〇〇	三六,一五二	一四九,三六	—	一四三,一五九	—	四二,〇五〇
昭和二年度	二,七五六,三三三	三六,一六八	一三,七五九	—	三六八,八六六	—	四四,九三〇
昭和三年度	二,八三九,八七九	三〇,〇〇〇	一四,四八八	—	一三〇,〇〇〇	—	四三,五五〇
昭和四年度	二,八四〇,五六一	二八,八四八	一,四七九	—	二九,六三三	四,四三〇	三五,四三三
昭和五年度	二,八〇七,一六九	一六,〇〇九	一〇,四三二	—	三七,七五九	六,四三三	三五,七五五
昭和六年度	二,六八八,〇三三	一六,〇〇六	九,〇〇〇	—	二七,四九七	五,七四三	三〇,一三二
昭和七年度	二,五五五,三三三	一三,〇〇八	七,四〇一	—	三三,〇四〇	五,六三三	二七,一四八
昭和八年度	二,四二一,一八〇	一三,二二二	五,四四三	—	二八,一五三	四,六三一	二三,一七六
昭和九年度	二,六六六,〇八一	一三,二二二	五,九五三	—	二八,四四六	三,九六五	二六,一五五
昭和十年度	二,〇五〇,九七七	一三,八六九	七,五〇四	—	二八,一四三	四,〇〇九	二三,七四一
昭和十一年度	二,八七二,〇四九	一四,七七一	七,五〇四	—	二八,一四三	四,〇〇九	二七,七四一
昭和十二年度	三,〇四六,五五九	一六,一六八	三,〇一一	—	三三,四三七	四,七四〇	三〇,九〇七
昭和十三年度	三,三三七,六八五	一六,一六八	三,〇一一	—	三三,四三七	四,七四〇	三〇,九〇七
昭和十四年度	三,三三三,六六七	一六,一六八	三,〇一一	—	三三,四三七	四,七四〇	三〇,九〇七

(3) 土木費臨時部

年度	總縣臨時部額	道路橋梁費	河川砂防費	港灣費	土木費本年度支出額	町村土木事業費	土木費臨時部合計
昭和元年度	三,一四四,〇三三	一六,一六八	—	—	四〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	三,二〇〇,〇〇〇
昭和二年度	一,九八八,七四九	一五,〇五三	—	—	一六,〇〇〇	一〇,〇〇〇	三,〇〇〇,〇〇〇
昭和三年度	二,四三三,九五五	一四,五七九	—	—	三五,七五九	一八,五〇〇	三,五八八,三三三
昭和四年度	二,九七五,七三七	四三,六三三	—	—	七五,四四〇	四〇,〇〇〇	三,〇〇〇,〇〇〇
昭和五年度	一,九八四,四〇〇	二五,八六〇	—	—	三〇,〇〇〇	三〇,〇〇〇	二,〇〇〇,〇〇〇
昭和六年度	二,〇六一,八四三	七,九八一	—	—	四三,七五九	四〇,〇〇〇	七五,〇〇〇
昭和七年度	七,七六八,一一〇	五五,四四三	—	—	四三,七五九	四〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
昭和八年度	七,〇〇〇,〇〇〇	八,〇〇〇	—	—	四三,七五九	四〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
昭和九年度	七,二八二,三三三	七,四三三	—	—	四三,七五九	四〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
昭和十年度	五,九六六,六三三	一,〇〇〇	—	—	四三,七五九	四〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
昭和十一年度	七,七七一,三三三	六,〇〇〇	—	—	四三,七五九	四〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
昭和十二年度	三,七三三,〇三三	六,〇〇〇	—	—	四三,七五九	四〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
昭和十三年度	三,六〇〇,七五九	九,〇〇〇	—	—	四三,七五九	四〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
昭和十四年度	九,三三三,三三三	三六,一六八	—	—	四三,七五九	四〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇

區分	年度										計
	昭和七年	昭和八年	昭和九年	昭和十年	昭和十一年	昭和十二年	昭和十三年	昭和十四年	昭和十五年	昭和十六年	
國道	300,000	330,000	331,000	330,000	320,000	300,000	300,000	300,000	300,000	1,400,000	
府道	36,250	121,000	200,000	227,000	1,010,000	1,000,000	1,133,000	1,133,000	1,133,000	2,900,000	
府縣事業	3,000,000	2,400,000	2,500,000	2,100,000	2,200,000	2,200,000	2,200,000	2,200,000	2,200,000	4,900,000	
砂防	2,250,000	1,000,000	2,500,000	10,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	6,000,000	
中河	1,500,000	4,000,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	2,500,000	3,900,000	
北川	—	—	10,000	—	—	—	—	—	—	10,000	
平石川	—	—	1,000,000	1,400,000	—	—	—	—	—	2,400,000	
和賀川	—	1,500,000	1,250,000	1,400,000	1,400,000	1,100,000	—	—	—	6,500,000	
久慈川	—	1,500,000	1,000,000	1,100,000	1,100,000	1,100,000	—	—	—	6,300,000	
氣仙川	—	1,500,000	1,210,000	1,400,000	—	—	—	—	—	4,510,000	

(5) 東北振興時局匡救及冷害事業費内譯表

年度	總額	課		摘要
		縣工事費	町村工事費	
昭和十四年	—	—	—	—
昭和十三年	—	—	—	—
昭和十二年	—	—	—	—
昭和十一年	—	—	—	—
昭和十年	1,280,621	1,280,621	—	—
昭和九年	6,900,750	5,930,250	970,500	—
昭和八年	1,780,780	1,780,780	—	—
昭和七年	—	—	—	—
昭和六年	—	—	—	—
昭和五年	—	—	—	—
昭和四年	2,245,230	1,600,220	645,010	—
昭和三年	—	—	—	—
昭和二年	—	—	—	—
昭和元年	2,330,250	1,760,220	570,030	—

(4) 災害土木費





路線名	起點	終點	重要ナル經過地	延長	道路幅員
盛岡停車場線	盛岡市	盛岡停車場線		一、九七〇 <small>野米</small>	八、五
日詰大迫線	日詰町	大迫町	彦部村、佐比内村、龜ヶ森村	一、五二三	四、〇
黒澤尻横手線	黒澤尻町	横手町	江釣子村、横川目村湯田村	四、八〇〇	五、〇
一關氣仙沼線	一關町	氣仙沼町	眞瀧村、門崎村、千厩町、折壁村	四、五五九	五、〇
高田氣仙沼線	高田町	氣仙沼町	氣仙町	八、二八八	四、五
大原氣仙沼線	大原町	氣仙沼町	矢作村	二、四九七	三、三
遠野高田線	遠野町	高田町	上郷村、上有住村、世田米村、横田村	五、〇三六	三、六
葛卷沼宮内線	葛卷村	沼宮内町	御堂村	三、二二三	四、五
大野八戸線	大野村	八戸町	大野村	三、二四九	四、五
福岡花輪線	福岡町	花輪町	石切所村、淨法寺村、荒澤村、田山村 赤石村	四、四八八	四、〇
日詰停車場線	日詰町	日詰停車場		二、五五九	四、〇
黒澤尻停車場線	黒澤尻町	黒澤尻停車場		九、九七九	六、〇
水澤停車場線	水澤町	水澤停車場		六、七二	八、〇
一關停車場線	一關町	一關停車場		六、九七	一、三〇
福岡停車場線	福岡町	福岡停車場		二、二二三	五、五
盛岡甲線	盛岡市	騎兵第三旅團		五、〇三三	六、〇
盛岡乙線	盛岡市	工兵第八聯隊		五、一〇八	六、〇

道路幅員  
一般  
最狭

岩泉宮古線	岩泉町	宮古町	大川村、茂市村、千徳村、山口村 矢澤村、十二鎗村、綾織村、遠野町、上郷村、甲子村	六、〇三三	四、五	三、〇
花巻川口釜石港線	花巻町	釜石町		八、九七〇	三、六	一、五
水澤大船渡港線	水澤町	大船渡町	愛宕村、岩谷堂町、米里村、世田米村、猪川村、盛町	八、九七九	三、五	三、四
盛岡一關線	盛岡市	花輪町	大船渡町、小友村、高田町、氣仙町、大原町、捐澤村、長坂村、中里村、眞瀧村	七、七二	四、〇	一、八
宮守水澤停車場線	宮守村	水澤停車場	厨川村、大更村、田頭村、平館村、荒澤村、田山村	七、七二	四、三	三、六
志津川千厩線	志津川町	千厩町	倉内村、梁川村、玉里村、岩谷堂町、佐倉内村	二、〇七七	四、三	三、七
水澤千厩線	水澤町	千厩町	八澤村、藤澤町、大津保村	四、五五五	四、〇	三、五
川井遠野線	川井村	遠野町	姉帯村、黒石村、田河津村、猿澤村、摺澤村	四、一六六	三、四	三、三
小本小島谷停車場線	小本村	小島谷停車場	土淵村、松崎村	二、四六九	四、〇	三、三
福岡久慈港線	福岡町	長内村	岩泉町、小川村、葛卷村、田部村、姉帯村、小島谷村	六、九九九	四、五	三、六
花巻川口花巻停車場線	花巻町	花巻停車場	爾薩休村、江刺家村、大川目村、久慈町	一、八八八	八、三	八、三
花巻停車場線	花巻町	花巻停車場		一、二二三	五、五	五、五
一關千厩線	一關町	千厩町	金澤村、彌榮村、薄衣村	三、三〇九	四、〇	三、〇
平泉殿美線	平泉町	殿美村		八、三三五	五、五	四、五
平泉殿美線	平泉村	殿美村		八、七四一	五、五	三、六
平泉中尊寺線	平泉村	平泉中尊寺		一、五二四	七、五	七、五
盛釜石線	盛岡市	釜石市	立根村、吉濱村、唐丹村	五、三二六	四、五	二、三

路線名	起點	終點	重要ナル經過地	延長	道路幅員
金石宮古線	金石市	宮古町	大槌町、船越村、山田町、津輕石村	五、四、五	四、五
久慈八戸線	久慈町	八戸市	夏井村、侍濱村、種市村	七、七、九	四、五
輕米八戸線	輕米町	八戸市		七、八、七、九	四、五
藤澤花泉停車場線	藤澤町	花泉停車場	黃海村、日形村、老松村	一、七、一、〇、八	三、六
大槌遠野線	大槌町	遠野町	鶴住居村、栗橋村、青笹村	五、一、四、五	三、五
大迫石鳥谷停車場線	大迫町	石鳥谷停車場	龜ヶ森村、新堀村	一、三、六、九	四、五
水分日詰停車場線	水分村	日詰停車場	志和村	七、八、五、一	三、七
湯口花卷川口線	湯口村	花卷町		一、九、〇、〇、九	四、〇
黑澤尻岩谷堂線	黑澤尻町	岩谷堂町	稻瀬村	一、五、四、九	五、五
水澤増田線	水澤町	増田町	南都田村	四、四、四、九	四、六
一關登米線	一關町	登米町	眞瀧村、金澤村、花泉村、涌津村	三、三、〇、〇、五	五、五
小本宮古線	小本村	宮古町	田老村、崎山村	三、三、〇、〇、五	四、〇
小本久慈線	小本村	久慈町	田野畑村、菅代村、野田村、宇部村、長内村	三、三、〇、〇、五	四、〇
岩泉久慈線	岩泉町	久慈町	安家村、山根村	三、三、〇、〇、五	四、〇
葛卷久慈線	葛卷村	久慈町	江刈村、山形村、大目村	三、三、〇、〇、五	四、〇
葛卷輕米線	葛卷村	輕米町	戸田村、伊保内村、江刺家村、晴山村	三、三、〇、〇、五	四、〇
平館沼宮内線	平館村	沼宮内町	寺田村、一方井村	一、七、一、一、九	四、五

路線名	起點	終點	重要ナル經過地	延長	道路幅員
山伏平石停車場線	山伏村	平石停車場	御所村	三、九、九、三	五、五
山伏川尻停車場線	山伏村	川尻停車場	深内村	三、九、九、三	五、五
志和盛岡線	志和村	盛岡市	水分村、不動村、畑山村、見前村	一、九、八、〇、七	四、〇
大迫黑澤尻線	大迫町	黑澤尻町	小山田村、十二鎗村、更木村、二子村	三、三、〇、〇、三	四、五
梁川黑澤尻線	梁川村	黑澤尻町	福岡村、立花村	三、三、〇、〇、三	四、〇
花卷横手線	花卷町	横手町	湯口村、大田村、笹間村、藤根村、横川目村	四、八、〇、〇、七	四、〇
世田米鱒澤停車場線	世田村	鱒澤停車場	小女村	三、三、〇、〇、三	三、六
猿澤岩谷堂線	猿澤村	岩谷堂町	田原村	二、四、一、八、八	四、五
花泉若柳線	花泉村	若柳町	涌津村、油島村	六、八、〇、〇	五、五
大原岩谷堂線	大原町	岩谷堂町	興田村、伊手村、藤里村	四、七、六、一	四、五
猿澤花泉停車場線	猿澤村	花泉停車場	長坂村、松川村、門崎村、薄衣村、彌榮村、金澤村	三、三、〇、〇、三	四、〇
川口停車場川口線	川口村	川口村		四、〇、〇、〇	四、〇
仙北町停車場仙北線	仙北町	盛岡市仙北町		一、四、一、〇、一	四、〇
矢幅停車場徳田線	矢幅町	徳田村		一、四、一、〇、一	四、〇
前澤停車場線	前澤町	前澤町		四、九、〇、〇、二	四、四
遠野停車場線	遠野町	遠野町		四、九、〇、〇、二	四、四
小川盛岡線	小川村	盛岡市	藪川村、盛岡市	六、〇、〇、〇	四、〇
盛岡柳澤線	盛岡市	瀧澤村	柳澤	一、七、六、三、三	四、五

路線名	起點	終點	重要ナル經過地	延長	道路幅員 一般 最狹
田子 福岡線	斗米村青森縣界	福岡町	斗米村、爾薩休村、福岡町	三〇、八八 米	五、五 三、六
泊港 高田線	廣田村泊港	高田町	廣田村、小友村、米崎村、高田町	六〇、〇〇	四、五 三、六
土澤 黒澤尻線	十二鎗村土澤	黒澤尻町	十二鎗村、中内村、福岡村、立花村、黒澤尻町	二二、二七	四、〇 四、〇
福岡 岩谷堂線	福岡村	岩谷堂町	福岡村、廣瀬村、岩谷堂町	二二、三四	四、六 四、六
横川 目金ヶ崎線	横川目村	金ヶ崎町	横川目村、岩崎村、相去村、金ヶ崎町	一九、七四	五、〇 三、〇
附馬 牛遠野線	附馬牛村	遠野町	附馬牛村、土淵村、松崎村、遠野町	七、八七	四、五 三、六
矢幅 停車場不動線	矢幅停車場	不動村	煙山村、不動村	四、〇〇	四、五 四、五
一戸 淨法寺線	一戸町	淨法寺村	一戸町、浪打村、御返地村、淨法寺村	四、〇〇	四、五 四、五
繫 盛岡線	御所村繫温泉	盛岡市	御所村、太田村、本宮村、盛岡市	一四、四九	五、五 三、〇
花 卷 臺線	花卷町	湯本村臺温泉	花卷町、湯本村	一〇、四三	五、五 五、五
栃 内 日 詰線	長岡村	日詰町	長岡村、彦部村、日詰町	五、〇一	四、五 四、五
重 茂 宮 古線	重茂村	宮古町	重茂村、津輕石村、磯鷲村、宮古町	一三、三三	四、五 三、五
狼 川 原 藤 澤線	藤澤町宮城縣界	藤澤町	藤澤町	六、九〇	四、五 四、五
綾 里 盛線	綾里村	盛町	綾里村、赤崎村、猪川村、盛町	二〇、〇〇	四、五 四、七
金 澤 有 壁 停車場線	金澤村	有壁停車場	金澤村	二、七〇	四、五 三、六
大 野 八 木 港線	大野村	種市村八木港	大野村、種市村	二五、〇〇	四、五 一、八
長 坂 前 澤線	長坂村	前澤町	長坂村、田河津村、生母村、白山村、古城村、前澤町	一七、四六	四、〇 三、〇

路線名	起點	終點	重要ナル經過地	延長	道路幅員 一般 最狹
有 壁 若 柳線	花泉村宮城縣界	花泉村	花泉村	二、〇〇	四、〇 四、〇
久 慈 停車場線	久慈町	久慈停車場		一、八二	二、五 一、五
陸 中 夏 井 停車場大湊線	陸中夏井停車場	夏井村大湊		九、〇	九、〇 九、〇
種 市 停車場種市線	種市停車場	種市村		一、三五	六、〇 六、〇
田 山 停車場田山線	田山停車場	田山村		一、二七	九、一 九、一
荒 屋 新 町 停車場	荒屋新町停車場	荒澤村荒屋新町		一、〇三	九、一 九、一
赤 坂 田 停車場赤坂田線	赤坂田停車場	荒澤村赤坂田		一、二五	五、五 五、五
平 館 停車場平館線	平館停車場	平館村		一、二七	六、〇 六、〇
大 更 停車場大更線	大更停車場	大更村		一、九〇	五、〇 五、〇
厨 川 停車場下厨川線	厨川停車場	厨川村下厨村		一、六八	五、五 五、五
好 摩 停車場好摩線	好摩停車場	濫民村好摩		一、二八	四、〇 四、〇
大 釜 停車場大釜線	大釜停車場	瀧澤村大釜		一、八五	四、〇 四、〇
小 岩 井 停車場尾入線	小岩井停車場	瀧澤村尾入野		一、三三	四、五 四、五
上 盛 岡 停車場上盛岡線	上盛岡停車場	盛岡市上盛岡		一、七〇	八、五 八、五
江 鈞 子 停車場江鈞子線	江鈞子停車場	江鈞子村宿		一、四一	四、五 四、五
藤 根 停車場藤根線	藤根停車場	藤根村野中		一、三三	四、〇 四、〇
陸 中 大 石 停車場大石線	陸中大石停車場	湯田村大石		一、三三	四、〇 四、〇
平 泉 停車場	平泉村	平泉停車場		一、三三	四、〇 四、〇

路線名	起點	終點	重要ナル經過地	延長	道路幅員
山目停車場中里線	山目停車場	山目中里		1,170	一般 3.0, 最狹 2.0
摺澤停車場沼田線	摺澤停車場	摺澤村沼田		1,170	一般 3.0, 最狹 2.0
折壁停車場折壁線	折壁停車場	折壁村		70	一般 3.0, 最狹 2.0
瀧澤停車場分線	瀧澤停車場	瀧澤村分		2,155	一般 4.5, 最狹 4.5
金ヶ崎停車場線	金ヶ崎町	金ヶ崎停車場	大津保村、矢越村	777	一般 8.0, 最狹 5.5
津谷矢越停車場線	大津保村	矢越村停車場	大原町、澁民村、奥玉村、矢越村	1,550	一般 4.5, 最狹 3.6
大原矢越停車場線	大原町	矢越停車場	大原町、澁民村、奥玉村、矢越村	1,335	一般 4.5, 最狹 2.0
狼川原花泉停車場線	黃海村宮城縣界	花泉停車場	黃海村、日形村、老松村、花泉村	5,421	一般 4.5, 最狹 3.6
鶴城一ノ關線	鶴石村	一ノ關町	鶴石村、生母村、長島村、舞川村、眞瀧村、一ノ關町	1,704	一般 4.6, 最狹 4.6
鶴城岩ヶ堂線	黑石村	岩ヶ堂町	黑石村、羽田村、田原村、愛宕村、岩ヶ堂町	2,095	一般 4.6, 最狹 3.0
江刺家大野線	江刺家村	大野村	江刺家村、小輕米村、大野村	3,000	一般 3.6, 最狹 3.6
小倉一ノ戸線	一ノ戸町	伊保内村小倉	一ノ戸町、浪打村、伊保内村	2,684	一般 4.5, 最狹 4.5
大野侍濱停車場線	大野村	侍濱停車場	大野村、侍濱村	4,000	一般 4.0, 最狹 4.0
彦部石鳥谷線	彦部村	石鳥谷町	彦部村、新堀村、石鳥谷町	5,336	一般 3.6, 最狹 2.5
新堀花巻線	新堀村	花巻町	新堀村、八重畑村、矢澤村、花巻町	2,338	一般 3.6, 最狹 3.5
六日市花巻線	更木村六日市	花巻町	更木村、矢澤村、花巻町	5,035	一般 3.7, 最狹 3.6
沼倉一ノ關線	萩莊村宮城縣界	一ノ關町	萩莊村、一ノ關町	2,645	一般 4.5, 最狹 4.5

路線名	起點	終點	重要ナル經過地	延長	道路幅員
澁民盛岡線	澁民村	盛岡市	澁民村、玉山村、盛岡市	2,274	一般 5.5, 最狹 5.5
岩ヶ堂金ヶ崎線	岩ヶ堂町	金ヶ崎町	岩ヶ堂町、稻瀨村、愛宕村、金ヶ崎町	4,638	一般 4.6, 最狹 4.0
大迫岳線	大迫町	内川日村岳	大迫町、内川日村	1,700	一般 4.5, 最狹 2.0
石鳥谷壺線	石鳥谷町	湯本村壺	石鳥谷町、湯本村	9,228	一般 5.0, 最狹 4.5
野田葛巻線	野田村	葛巻村	野田村、山根村、山形村、葛巻村	4,255	一般 3.5, 最狹 2.0
大渡松草停車場線	大川村大渡	門馬村松草	大川村、門馬村	4,533	一般 3.5, 最狹 2.7
石鳥谷水分線	石鳥谷町	水分村	水分村、志和村、石鳥谷町	7,337	一般 4.6, 最狹 4.6
姫松岩泉線	田野畑村姫松	岩泉町	田野畑村、岩泉町	2,850	一般 2.0, 最狹 1.0
米里遠野線	米里村	遠野町	米里村、谷内村、鱈澤村、綾織村、遠野村	2,633	一般 4.5, 最狹 4.5
六日市黒澤尻線	更木村六日市	花巻町	更木村、立花村、黒澤尻町	8,400	一般 4.5, 最狹 2.0
道又大植線	小國村道大	大植町	小國村、金澤村、大植町	3,400	一般 4.0, 最狹 3.4
後藤野藤根停車場線	藤根村後藤野	藤根停車場	藤根村	3,450	一般 4.5, 最狹 4.5

(3) 市 町 村 道

郡 市 名	路 線 名	主 用 延 長	内		
			道 路 延 長	隧 道 延 長	橋 梁 延 長
岩 手 郡	一八四三	一、四四三、七七一	一、四三六、九八〇	一	一、四七四
紫 波 郡	三、三三九	一、五三八、一八七	一、五三三、五九八	一	一、四〇五
稗 貫 郡	五、九〇四	二、〇〇九、三三七	二、〇〇三、〇五〇	一	五、七四三
和 賀 郡	一、八八四	一、一七九、六三三	一、一七五、五〇九	一	三、四七三
膽 澤 郡	一、八八三	一、三三三、二二二	一、三三〇、四二二	一	六、三三三
江 刺 郡	九二五	六八三、四四三	六八三、六三三	一	二、二〇九
西 磐 井 郡	一、五〇〇	一、一七三、六六九	一、一七三、六六九	一	二、六八三
東 磐 井 郡	四、三三〇	二、〇三三、九四三	二、〇三三、九四三	一	三、八六〇
氣 仙 郡	三、七七八	七九六、五五五	七九六、五五五	一	三、八六三
上 閉 伊 郡	七六〇	一、〇五三、二七〇	一、〇五三、二七〇	一	五、一四三
下 閉 伊 郡	四五六	八四〇、一五九	八四〇、一五九	一	五、一四七
九 戸 郡	五〇五	一、六三三、六七七	一、六四六、三三七	一	六、七三〇
二 戸 郡	二、八〇五	八〇六、九六八	八〇六、九六八	一	一、六八八
計	三九、〇七二	二、六九〇、五二六	二、六八八、九五八	六	二七、二〇九
盛 岡 市	、五五六	二、六、四〇四	二、七、〇〇六	一	九、五五
釜 石 市	、一、三〇三	六、五五六	五、二九七	一	三、九九
渡 船 場 延 長					九、〇〇〇

(4) 國 府 縣 道 橋 梁 數 調

名	稱	員 數	名	稱	員 數
木 桁 橋		一、〇三七	鋼 吊 橋		二
木 樁 橋		五	鋼 拱 橋		四
木 吊 橋		二	船 計		一
木 拱 橋		一			
石 橋		二二			
鐵 筋 混 凝 土 桁 橋 床 版		八六七			
鐵 筋 混 凝 土 桁 橋		三〇			
I 型 橋		四一			
鋼 鍍 鉻 橋		一二			
鋼 樁 橋		八			
					二〇三二

(5) 國府縣道ノ改修

昭和二年ヨリ同五年迄縣限リニテ逐年豫算ヲ計上シ改良工事ヲ施行シ同六年以降ハ失業救済匡救冷害對策東北振興事業等ノ國庫補助ヲ以テ施行シタリ路線別調左ノ如シ

路線名	改修延長	幅員	工事費	工事着手年度	工事成功年度
國道四號線	元、九百 <small>米</small>	七 <small>米</small>	一、五三六、〇七 <small>四</small>	昭和六年度	昭和十年度
盛釜石線	四、九五六	四、四、五	三、六九二	二年度	十年度
小本宮古線	三、四九三	五、四、五	二、四、六九	五年度	十年度
平館沼宮内線	八、三三七	四、五	八、六六九	二年度	十年度
小本久慈線	三、七五元	四、五、五	一、八〇〇 <small>六</small>	二年度	十年度
大槌遠野線	三、八八四	五、五	七、九六六	六年度	十年度
山伏川尻停車場線	一六、〇七六	五、五	五、〇三二	三年度	十年度
黒澤尻岩谷堂線	二、九三三	五、五	四、四三三	六年度	十年度
盛一關線	七、九七七	五、五	三、四八〇	四年度	十年度
盛岡久慈線	七、三三六	五、五	三、八三五	六年度	十年度
藤澤花泉停車場線	五、元三三	五、四、五	三、三〇三	六年度	十年度
志和盛岡線	五、一八八	五、五	三、四三三	六年度	十年度
葛巻輕米線	一、九、九八	四、五	七、四七三	七年度	十年度
岩泉久慈線	二〇、七六六	四、五	一、七、〇〇元	四年度	十年度
大迫黒澤尻線	九、六九四	四、五	五、四三三	七年度	十年度

猿澤岩谷堂線	一七、三九九	四、五	六、二八三	昭和七年度	昭和十年度
猿澤花泉停車場線	七、四二二	四、五	三、八、九九	二年度	十年度
大原岩谷堂線	三、五、八三四	四、五	一、〇、五〇	五年度	十年度
千厩志津川線	三、八七四	四、五	二、三、九四八	六年度	十年度
盛岡花輪線	一、〇、一四	四、五	九、三三八	七年度	十年度
釜石宮古線	一七、四八八	四、五	一、七、三三五	元年度	十年度
輕米八戸線	七、三三二	四、五	三、〇、三二一	七年度	十年度
高田氣仙沼線	三、五九六	四、五	二、四、〇三六	七年度	十年度
日詰大迫線	八、三三八	四、五	三、四、六八	七年度	十年度
福岡花輪線	一、八三三	四、五、五	元、四八八	七年度	十年度
一關登米線	二、五、三八〇	五、五	六、六四五	七年度	十年度
水澤増田線	二、九三五	四、五	八、三九八	五年度	十年度
盛岡盛線	四、八三三	五、五	二、六、二七二	七年度	十年度
花泉若柳線	五、七二一	五、五	三、四、四一	五年度	十年度
山伏平石停車場線	一、九、五〇七	五、五	九、四、四九	七年度	十年度
盛岡宮古港線	二、一、三三四	四、五、五	二、五、七〇〇	七年度	十年度
岩泉宮古線	二、六、三三六	四、五	三、七、五五三	四年度	十年度
世田米鯨澤停車場線	七、四三四	四、五	五、七〇五	八年度	十年度
小川盛岡線	七、四三四	四、五	七、四、〇〇元	八年度	十年度



路線名	改修延長	幅員	工事費	工事着手年度	工事竣功年度
大槌遠野線	一、五二	五、五	三三、七五	昭和十二年度	昭和十三年度
黒澤尻横手線	七六、五	四、五	五、六〇	同	同
遠野高田線	二、三八、三	四、五	六、七三	同	同
一ノ關氣仙沼線	五〇	五、五	四、三三	同	同
盛岡秋田線	八、四	四、五	四、三三	昭和十三年度	昭和十四年度
葛巻久慈線	五、〇〇	五、五	一五、六三	同	同
小本久慈線	一、九四〇	四、五	三〇、二八	同	同
小本宮古線	七、七	四、五	四、〇〇	同	同
大槌遠野線	一、三〇〇	五、五	三、八〇	同	同
釜石宮古線	一、四	五、五	四、〇〇	同	同
遠野高田線	一、〇、一〇、七	四、五	三、〇〇	同	同
盛岡盛線	二、七〇、〇	四、五	三、五、一	同	同
葛巻久慈線	三、九〇	四、五	三、七〇	同	同
福岡花輪線	三、四〇	四、五	四、八二	同	同
小本宮古線	一、四〇	四、五	五、〇〇	昭和十四年度	目下工事中
黒澤尻横手線	九〇	四、五	〇、〇〇	同	同
大槌遠野線	一、五〇	五、五	三〇、〇〇	同	同

釜石宮古線	一、〇、一、五	五、五	六、〇〇	昭和十四年度	目下工事中
葛巻久慈線	一、〇、〇	四、五	四、〇〇	同	同
遠野高田線	二、一、三、五	四、五	一〇、〇〇	同	同
小本久慈線	六、七〇	四、五	三〇、〇〇	同	同
計	六、六、三、五、七	(北線)	六、六、三、五、一	同	同

### 四、鐵道及軌道

#### (1) 地方鐵道

本縣ニ於ケル地方鐵道ノ概況左表ノ如シ

鐵道

(昭和十四年三月現在)

營業者名	會社又ハ事務所々在地位	免許年月日	起終點	營業種類	原動力	線路距離
釜石鐵山株式會社	東京市日本橋區室町二丁目壹番地	明治四十四年十一月二日	自上閉伊那釜石驛 至同 那大橋驛	旅客又ハ貨物	蒸氣	特許營業線路 線路單線復線 一、六、六、〇、七 二、米、七、二
花巻温泉電氣鐵道株式會社	岩手縣稗貫郡湯本村第一地割百二十五番地	大正八年八月十二日	自稗貫那花巻町 至同 湯本村	地方鐵道	電力	八、六、四 八、六、四



(2) 軌道

本縣ニ於ケル軌道ハ左ノ一線ノミニシテ其ノ概況左表ノ如シ

軌道

(昭和十四年三月現在)

營業者名	線路距離		軌道停留所數	客車		貨車	資本金		運輸開始年月日	營業期間	
	特許線	單線復線		輛	輛		總額	拂込			
花卷溫泉株式會社	一八軒〇	一八軒〇	一	一八呎〇	三	六	一四	六萬圓	全額	大正四年九月十七日	三〇ケ年

五、河川

本縣岩手郡ト二戸郡トノ境堺與中山ヲ分水嶺トシテ北上川ハ南ニ、馬淵川ハ北ニ向ヒ縣内ヲ南北ニ貫流シテ共ニ隣縣南ハ宮城縣ニ、北ハ青森縣ニ入り幾多ノ支派川ハ此ノ二河川ニ集ル、尙北上山脈ヲ分水嶺トシテ東流シ直チニ海ニ注ク河川亦多數アリ中小河川ノ比較的大ナルモノハ雫石川外ニ河川ニシテ共ニ河川法適用河川タリ、尙治水ニ有利水ニ重要アル七十六河川ニ對シテハ河川法ヲ準用シタリ以上ノ河川名ヲ左ニ録ス

河川法施行河川區域表

河川名	區	域	延長
北上川	盛岡市大字仁王字茅町 同市大字下麻川字木伏	夕瀨瀨橋以下宮城縣界ニ至ル	三、一〇
北上川支流 雫石川	岩手郡瀧澤村大字大釜 同郡太田村大字上太田	仁澤瀨川合流點以下北上川落合ニ至ル	二、三四
和賀川	和賀郡横川日村大字堅川日 同郡岩崎村大字煤孫	尻平川合流點以下北上川落合ニ至ル	三、三〇
磐井川	西磐井郡山日村大字山目字川原田二百二十八番ノ六地先 同郡一關町字川街一番ノ三地先	以下北上川落合ニ至ル	一、三一
計	四河川		三九、三三

河川法準用河川區域表

河川名	準用區域	延長	同上縣費支辨河川區域	延長
北上川	岩手郡川口村字雪浦 同郡御堂村大字子抱 丹藤川合流點以下河川法施行區域ニ至ル	一〇、一二		
北上川支流 丹藤川	岩手郡藪川村字岩洞 同郡同村字同 シトゲ澤合流點以下北上川落合ニ至ル	一一、三〇		





追川支流 夏川 左岸 西磐井郡油島村大字蝦島宮城縣界以下 岩手縣地籍全部

氣仙川 右岸 氣仙郡上有住村字葉山 坂本川合流點以下海=至ル

氣仙川支流 大股 右岸 氣仙郡世田米村字下大股 折壁川合流點以下氣仙川落合=至ル

同 矢作川 右岸 氣仙郡矢作村大字上矢作字二又 中平川合流點以下氣仙川落合=至ル

盛川 右岸 氣仙郡日頃市村字田代屋敷 石橋川合流點以下海=至ル

盛川支流 應生川 右岸 氣仙郡日頃市村字上甲子、赤坂川合流點 以下盛川落合=至ル

片岸川 右岸 氣仙郡唐丹村字落合 山谷川合流點以下海=至ル

甲子川 右岸 上閉伊郡甲子村字大松 柘松澤合流點以下海=至ル

鶺鴒居川 右岸 上閉伊郡栗橋村大字橋野字鶺鴒ノ瀧 初神澤合流點以下海=至ル

小鏡川 右岸 上閉伊郡大槌町大字小槌第六地割十一番地先 以下海=至ル

二、一九 同 上 二、一九

八、一三 同 氣仙郡世田米村字向川口 大股川合流點以下海=至ル 六、一三

二、〇六 同 上 二、〇六

二、〇六 同 上 二、〇六

二、二七 同 上 二、二七

一、三一 同 上 一、三一

三五 同 上 四、一〇

四、一〇 同 上 四、一〇

五、三二 同 上 五、三二

三、〇〇 同 上 三、〇〇

大槌川 左岸 上閉伊郡大槌町大字大槌字大飛内 飛内澤合流點以下海=至ル

織笠川 左岸 下閉伊郡織笠村字白石 田子ノ木川合流點以下海=至ル

津輕石川 左岸 下閉伊郡豊間根村大字豊間根字日當 小川合流點以下海=至ル

津輕石川支流 荒川 左岸 下閉伊郡豊間根村大字荒川、大川合流點 以下津輕石川落合=至ル

閉伊川 左岸 下閉伊郡馬村大字平津戸 吉部澤合流點以下海=至ル

閉伊川支流 山口川 左岸 下閉伊郡山口村大字山口字田ノ神前 胸込川合流點以下閉伊川落合=至ル

同 長澤川 左岸 下閉伊郡花輪村大字長澤字百峰 北川川合流點以下閉伊川落合=至ル

同 刈屋川 左岸 下閉伊郡刈屋村大字和井内字古館 安庭澤合流點以下閉伊川落合=至ル

刈屋川支流 倉ノ澤川 左岸 下閉伊郡刈屋村大字刈屋字打場 高倉澤合流點以下刈屋川落合=至ル

一八、一八 同 上 一八、一八

二、二四 同 上 二、二四

二、〇三 同 上 二、〇三

二、三四 同 上 二、三四

三五 同 上 三五

三、一二 同 上 三、一二

一、〇八 同 上 一、〇八

一、〇五 同 下閉伊郡豊間根村大字豊間根第二 十地割字豊間根村大字同 第三地 割字堂ヶ鼻三十二番ノ三 白山橋以下津輕石川落合=至ル 一六

一八、一八 同 上 一八、一八

二、二四 同 上 二、二四

三、一二 同 上 三、一二

一、〇八 同 上 一、〇八

一、〇五 同 上 一、〇五

一八、一八 同 上 一八、一八

二、二四 同 上 二、二四

二、〇三 同 上 二、〇三

二、三四 同 上 二、三四

三五 同 上 三五



米代川支流  
瀬ノ澤川  
左岸 二戸郡田山村字瀬ノ澤  
右岸 同郡同村字同  
田ノ澤合流點以下米代川落合ニ至ル

計 七十六河川

一、〇六

三七二、〇四 三十河川

一五二、一二

### 六、港 灣

本縣海岸汀線ハ其ノ延長五〇四軒ノ長距離ニ亙リ天然ノ良灣モ亦相當ニ多ク世界的大漁場ヲ拍ヘテ漁獲物極メテ豊富ナルノミナラズ縣内各所ニ散在スル天然資源頗ル多キヲ以テ港灣施設ノ改良ハ産業發達ニ極メテ密接ナル關係アルニヨリ昭和四年度起工セル重要港灣宮古港ヲ始メトシ縣事業トシテ施行セルモノ六港灣アリ其ノ他町村事業トシテ助成施行セル船溜一七ヶ所計二四港ニ達ス其ノ概要左表ノ如シ

港名	所在地		港種	漁獲高		出入船泊		輪移出入貨物		事業	工事着手年月日	工事完成年月日	
	郡	町村		噸數	價格	出 噸數	入 噸數	出 噸數	入 噸數				
宮古	下閉伊宮	古嶽ヶ崎商	同	四、九七九	八、八三三	五、六六一	四、四〇七	九、九七一	二、五二四	内務省	昭和四年	昭和五年五月	
釜石	釜石市釜石	同	同	四、九七九	八、八三三	五、六六一	四、四〇七	九、九七一	二、五二四	岩手縣	昭和七年十一月	昭和七年九月	
大船渡	氣仙大船渡	同	同	三、三〇〇	四、〇〇〇	二、二二六	一、四四〇	一、二八八	一、〇二七	同	同	昭和七年三月	
久慈	九戸久慈	同	同	一、五〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	同	同	工事中	
八木	同	種市八木漁	同	二、二二二	二、六六六	一、三三三	一、三三三	七、四四四	五、五五五	同	昭和七年十二月	昭和十年四月	
茂師	下閉伊小本茂師	同	同	二、〇〇〇	一、〇〇〇	九、四四四	三、〇〇〇	九、〇〇〇	三、三三三	同	同	昭和七年十二月	
廣田	氣仙廣田泊	同	同	三、六〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	一、七七一	一、〇〇〇	一、〇〇〇	同	昭和九年七月	昭和七年七月	
横沼	九戸侍濱横沼船溜	同	同	二、一三〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	一、〇〇〇	〇	〇	町村	同	昭和八年十二月	昭和十年三月
二子	同	長内二子同	同	九、九八八	八、八八八	八、八八八	六、七七八	七、七七八	五、五五五	同	同	昭和七年十一月	昭和十年十月
野田	同	野田野田同	同	六、五〇〇	一、〇〇〇	五、七七八	三、九三四	五、七七八	九、六八八	同	同	昭和九年三月	昭和十年三月
嶋ノ越	下閉伊野畑嶋越同	同	同	二、〇〇〇	五、〇〇〇	五、〇〇〇	九、七三〇	二、四三〇	一、〇〇〇	同	同	昭和九年十二月	昭和十年三月
宿	同	崎山宿同	同	三、五八五	一、八八九	七、九三〇	五、〇〇〇	七、九三〇	五、〇〇〇	同	同	昭和九年八月	昭和十年八月



八、公有水面埋立 (面積五百坪以上ノモノ)

起業者氏名	埋立箇所	原地目	許可年月	竣工年月	埋立目的	埋立面積
唐丹村漁業組合	氣仙郡唐丹村	海面	昭和二年四月	昭和二年九月	船揚場	六三三
黄川田丈平	同	同	同	同	海産物干場	一、四四四
岩手縣	小友村	同	同	同	道路敷地	七九九
阿田卯三郎	大船渡町	同	同	同	工場敷地	六六六
及川甚治	同	同	同	同	住宅敷地	五五五
氣仙町漁業組合	氣仙郡氣仙町	同	同	同	工場敷地	六〇〇
越喜來村漁業組合	越喜來村	海面	同	同	工場敷地	七五七
岩手縣	大船渡町	同	同	同	住宅及道路敷地	七、五五八
米崎村	米崎村	同	同	同	住宅及道路敷地	三、〇二五
岩手縣	大船渡町	同	同	同	住宅及道路敷地	七、五五八
及川甚治	同	同	同	同	工場敷地	七、五五八
大川	同	同	同	同	工場敷地	七、五五八
東野	同	同	同	同	工場敷地	七、五五八
道又勇助、太田鶴藏	同	同	同	同	工場敷地	七、五五八
釜石鎮山株式會社	釜石町	同	同	同	工場敷地	七、五五八
釜石浦漁業組合	同	同	同	同	工場敷地	七、五五八

起業者氏名	埋立箇所	原地目	許可年月	竣工年月	埋立目的	埋立面積
山崎太郎	大槌町	海面	昭和七年七月	昭和九年七月	海産物干場	二、〇〇〇
岩手縣	釜石町	同	同	同	工場敷地	二、〇〇〇
釜石町	大槌町	海面	同	同	工場敷地	二、〇〇〇
織笠村漁業組合	下閉伊郡織笠村	同	同	同	住宅敷地	一、八六七
山崎門太郎	宮古町	同	同	同	住宅敷地	一、八六七
昆野繁次郎(外九名)	同	同	同	同	住宅敷地	一、八六七
宮古町	同	同	同	同	住宅敷地	一、八六七
飯岡浦漁業組合	山田町	同	同	同	工場敷地	七、八七三
船越村漁業組合	船越村	同	同	同	工場敷地	七、八七三
山田漁業組合	山田町	同	同	同	工場敷地	七、八七三
山田町	同	同	同	同	工場敷地	七、八七三
船越村漁業組合	船越村	同	同	同	工場敷地	七、八七三
船越村漁業組合	船越村	同	同	同	工場敷地	七、八七三
宮古町	同	同	同	同	工場敷地	七、八七三
岩手縣	同	同	同	同	工場敷地	七、八七三
岩手縣	同	同	同	同	工場敷地	七、八七三
岩手縣	同	同	同	同	工場敷地	七、八七三





計	東北電燈株式會社	馬淵川電氣株式會社	陸奥電力株式會社	九戸水力電氣株式會社	輕米水力電氣株式會社
小	大	應	同	清	小
小	大	日頃市第一	日頃市第二	岩	小
川	川	米	木	泉	本
神	氣仙郡世田米村大字大股字柏里	同郡日頃市村大字鷹生字上甲子谷澤	同郡同村大字下甲子	下閉伊郡岩泉町岩泉字岩ノ下	同郡小川村門字瀧ノ上
一四〇	七五〇	一五〇	五〇	一八〇	四〇
六〇	四〇〇	四〇	四〇	四〇	四〇
二、〇〇〇	二、〇〇〇	九一〇	二〇一	七〇六	七〇六
三、〇六六	三、〇六六	七五	七五	七五	七五
三、〇六六	三、〇六六	三、〇六六	三、〇六六	三、〇六六	三、〇六六

(2) 發電水力地點調(自家用發電之部)

事業者名	河川名	發電所位置	發電力
松尾鐵山株式會社	赤川	岩手郡松尾村寄木字松川	三、〇〇〇
二戸郡小島谷村 鹿志村 善次郎	小繫澤	二戸郡小島谷村小繫字西田子	六〇〇
江刺郡黒石村鶴城電燈共榮社 村上恭助	大久保川	江刺郡黒石村字鶴城	二、〇〇〇
稗貫郡内川目村 島山盛(外二十一名)	折壁川	稗貫郡内川目村折壁	一、一〇〇
同 伊藤 紋次郎(外三十七名)	小又川	同	一、〇〇〇
九戸郡大野村 青澤 辰次郎	水澤川	九戸郡大野村水澤	七〇〇
同 佐々木 龜太郎	同	同郡同村帶島	二、〇〇〇
同郡江刈村 馬場 光景	星野川	同郡葛卷村字星野	六、〇〇〇
九戸郡江刈電氣組合 岩泉順八(外七名)	大下内川	同郡江刈村字寺田	六、〇〇〇
和賀郡六軒電氣組合 菅原佐藤右工門	六軒湖(水(俗稱))	和賀郡鬼柳村上鬼柳	五、〇〇〇
九戸郡夏井村 太田 寛一	夏井川	九戸郡夏井村二十三地割	一、四〇〇
二戸郡島海村大屋敷電氣組合 清川啓作	二ツ石川	二戸郡島海村月館大屋敷	五、〇〇〇
下閉伊郡重茂村荒巻電氣組合山本惣太郎	荒巻川	下閉伊郡重茂村重茂	五、〇〇〇
岩手郡川口村 瀧川 政吉	古館川	岩手郡川口村字秋浦	三、〇〇〇
下閉伊郡普代村普代電氣組合長熊谷善六	茂市川	下閉伊郡普代村十三地割	一、〇〇〇
九戸郡待濱村 久慈 毅一郎	桑知澤	九戸郡待濱村北待濱	三、一〇〇



一〇、水道

名稱	起業者	水源地	給水人口	一日當給水量	工事費	竣工年月	給水區域
盛岡市水道	盛岡市	盛岡市上米内第三地割 畑井野米内川字	一期五萬人 二期十萬人	〇.〇〇八 〇.〇〇八	一、三五六、二六三	昭和十年三月	盛岡市、厨川村、下厨川、本宮村、仙北町、淺岸村、一部、加賀野、新庄各一部
一關町水道	一關町	中里村字新川原舊磐井 川伏流水	一萬六千人	〇.一〇四	三三、〇〇〇	昭和十年六月	一關町及山目村中里村一部
更木嶋簡易水道	東北電燈株式會社	矢澤村東十二丁目字村 屋敷十九地割二八一	二百人	〇.〇四五	六、六〇〇	昭和八年二月	更木村、矢澤村ノ各一部
花卷簡易水道	有限責任花卷水道利用組合	花卷町大字里川口第三 地割字川原三一ノ一	二、四〇〇人	〇.〇七五	二〇、八〇〇	昭和五年三月	花卷町
藤澤町水道	藤澤町	藤澤町三日町一八	四、〇〇〇人	〇.〇三五	三〇、〇〇〇	昭和五年二月	藤澤町
岩谷堂町水道	岩谷堂町	愛宕村字東下川原一三 九地内伏流水	五、〇〇〇人	〇.〇七〇	四四、二〇〇	昭和三年五月	岩谷堂町
吉濱村千歲簡易水道	吉濱村	吉濱村字千歲白浪川	二九人	〇.二二	三、〇〇〇	昭和九年九月	吉濱村千歲部落
臺温泉水道	臺温泉私設水道組合	湯本村大字臺第二地割 糖櫃澤	二、二〇〇人	〇.〇六	四、〇〇〇	昭和五年九月	臺温泉部落
平井賀組合水道	平井賀住宅信用販賣購買利用組合	田野畑村田野畑第二地 割四六	三〇〇人	〇.〇三五	一、九七五	昭和九年十二月	田野畑村平井賀部落
大槌水産組合水道	販賣購買利用組合	大槌町大字大槌第二七 地割大野澤	三九人	〇.〇二七	八元	昭和十年三月	大槌町安渡部落

同	同	大槌町大字小鏡第二八 地割小枕澤	三五人	〇.〇二七	七八	同	大槌町小鏡部落
吉里々々簡易水道	保證責任吉里々々住宅信用購買利用組合	大槌町字吉里々々第五 地割倉本澤	六五人	〇.〇三	三、〇〇〇	昭和九年九月	吉里々々新住宅地
葛巻水道	葛巻村	葛巻村第八地割三番地	二、〇〇〇人	〇.一〇〇	七、八〇〇	大正七年七月	葛巻村ノ一部
綾里水道	綾里村	綾里村字野形	三、五〇〇人	〇.〇九四	二二、五〇〇	昭和五年六月	綾里村ノ内字熊ノ入岩崎 平館港各部落
船越水道	保證責任船越水産信用販賣購買利用組合	船越村第十四地割三七 番地字洞澤	一、〇〇〇人	〇.〇六六	五、一〇〇	昭和十年九月	船越村田之濱新住宅地一團

一一、占用料使用料及拂下代金標準

(1) 國道府縣道敷地占用料

占用目的	占用料	備考
宅地	年額附近類地賃貸價格ト同額	
畑	同前	
電柱建設	一本ニ付年額 四拾錢	支柱ハ料金を徴收セサルモ單ニ支柱ノミヲ建設スル場合ハ本柱ノ料金を準ジ徴收ス
軌道布設	一坪ニ付年額 五錢	道路ノ新設改築ノ費用ヲ負擔セサルモノニ限ル
瓦斯管理設	一、管長六尺口徑三寸未滿ノモノハ年額五錢トス 二、管長六尺口徑三寸以上五寸未滿ノモノハ年額十錢トス 三、管長六尺口徑五寸以上一尺未滿ノモノハ年額十五錢トス 但、口徑一尺ヲ超ニル場合ハ年額五錢ヲ増課ス	

(2) 河川敷地又ハ附屬物占用料標準

種別	料	金	摘	要	
					種
宅地	年額附近類地ノ貸賃價格ト同額				
畑	同				
電柱	木柱	一本ニ付年額 四〇錢	支柱ハ一本ニ付年額三二錢トス 二本建ノ電柱ハ二本トシ間隔ナキモノハ一本繼足ノ電柱ハ一本ト見做ス		
	鐵柱	一平方米ニ付年額 一二錢	三平方米以下ハ四〇錢ト爲シ三平方米以上ハ上記標準ニ依リ比例換算スルコト		
河川工物	一平方米ニ付年額 四錢	一坪一二錢トス			
河川工物ヲ施設セザルモノ	年額附近類地ノ貸賃價格ト同額				

(3) 河川生産物拂下代金標準

種別	單位	代	金	摘	要
土、砂利、礫	一立方	米	一五錢	礫ハ徑一五糎未滿九糎以上ノモノ 一立坪九〇錢トス	
岩	同		二四五〇錢	一才七錢トス	

種別	單位	代	金	摘	要
轉石	同		二四五〇錢	同	
玉	石	個	三錢	徑一五糎以上ニシテ三〇糎未滿ノモノ	
雜草	束	(一米ノモノ)	四錢		
小柴、笹、葎	同		七錢		

(4) 砂礫採取ニ伴フ河川占用料ノ標準

一ヶ年採取數量並ニ價格ノ見積書ヲ提出セシメ其ノ價格ノ百分ノ一〇ニテ相當ト認ムル額ヲ徵收ス

河川使用料流材

種別	單位	料	金	摘	要
薪	材	一	金六錢		
枕	材	五	金八錢		
用	材	一	金六錢		
柵	同		七錢		

# 一、二、道路保護組合

## (1) 道路保護組合準則

告示第四百七號

道路保護組合規約準則左ノ通定ム

昭和三年七月十三日

岩手縣知事

丸

茂

藤

平

### 道路保護組合規約準則

- 第一條 本組合ハ道路保護組合設置獎勵規程ニ依リ組織シ何々道路保護組合ト稱ス
- 第二條 本組合ハ何市町村内(又ハ何々)ニ居住シ一戸ヲ構フル者ヲ以テ之ヲ組織ス
- 第三條 本組合ハ區域内ニ於ケル國道、府縣道ニ對シ左ノ維持及修繕ヲ爲スヲ以テ目的トス
  - 一、路面、橋面ノ掃除、除草、除雪、排水及側溝水抜ノ浚渫
  - 二、路面ノ整理 (路面ノ不陸均及穴埋ノ類ヲ含ム)
  - 三、橋梁ノ障礙ノ除却 (流木、塵埃及流水其ノ他)
  - 四、橋梁ノ簡易ナル應急手當 (高欄ノ倒壞防止、橋面、橋脚、橋臺ノ修補)
  - 五、道路並木ノ保護
  - 六、砂利敷工事
  - 七、橋梁水抜、暗渠ノ修繕
  - 八、非常災害ノ場合ニ於ケル道路及附屬物ノ被害防禦其ノ他應急施設
  - 九、渡船場ノ設備經營ニ關シ取扱人ヨリ要求アリタル場合些少ナル勞力材料ノ提供
  - 十、各號ノ外道路ノ清掃及維持ニ必要ナル事項
- 第四條 本組合ノ事務所ハ何々ニ置ク

第五條 本組合ノ費用ハ組合員ノ出資及獎勵金補助金又ハ寄附金其ノ他ノ收入ヲ以テ之ニ充ツ

第六條 本組合ニ左ノ役員ヲ置キ其ノ任期ヲ三箇年トシ組合員ノ互選トス

組合長	一	名
副組合長	何	名
幹事	一	名
評議員	何	名
監督員	何	名

前項ノ外顧問若干名ヲ置キ評議員ノ議決ヲ經テ組合長之ヲ囑託ス

第七條 組合長ハ組合一切ノ事務ヲ掌理シ組合事業ノ執行ニ任ス

副組合長ハ組合長ヲ補佐シ組合長事故アルトキハ其ノ職務ヲ代理ス

幹事ハ庶務及會計事務ニ従事ス

評議員ハ評議員會ヲ組織シ組合ノ重要ナル事項ヲ審議ス

監督員ハ組合長ノ指揮ヲ受ケ工事ノ設計及監督ニ従事ス

第八條 本組合ハ毎年一回何月總會ヲ開キ事業成績及收支決算ヲ報告シ其他必要ノ事項ヲ審議スルモノトス  
但シ必要ノ場合ハ臨時總會ヲ開クコトヲ得

第九條 本組合ハ成績優良ナル組合員ヲ表彰スルコトアルヘシ



# 一三、岩手縣道路工夫共濟組合規約

五八

## 總 則

第一條 本組合ハ岩手縣道路工夫共濟組合ト稱シ岩手縣ニ勤務スル道路工夫(橋梁看守人、船夫ヲモ含ム)ヲ以テ組織ス  
但シ一年以内ノ雇傭期間ヲ定メタルモノハ此ノ限りニ在ラス  
第二條 本組合ハ組合員相互ノ救済ヲ爲スヲ以テ目的トス  
第三條 前條ノ目的ヲ達スル爲ニ要スル經費ハ組合員ノ掛金、縣費補助金並雜收入ヲ以テ之ニ充ツ、但シ資金缺乏シタル場合一時借入又ハ臨時徵收ヲ爲スコトアルヘシ  
第四條 本組合ニ左ノ役員ヲ置ク

組 合 長	一 名
副 組 合 長	一 名
評 議 員	二十八名
理 事	十二名
書 記	若干名

役員ハ總テ無報酬トス

第五條 組合長ハ本縣土木課長ノ職ニ在ル者之ニ當ル

副組合長ハ評議員中ヨリ組合長之ヲ囑託ス

評議員ノ内十六名ハ本縣土木課及土木管區ニ在職スル職員中ヨリ組合長之ヲ囑託シ他ノ十二名ハ各土木管區ニ於テ組合員中ヨリ各一名ヲ選舉ス

前項評議員ノ任期ハ二ケ年トス

理事及書記ハ土木管區及土木課ニ在職スル職員中ヨリ組合長之ヲ囑託ス

第六條 組合長ハ組合ノ事務ヲ統理シ組合ヲ代表ス

副組合長ハ組合長ヲ補佐シ事故アルトキハ之ヲ代理ス

理事ハ其ノ所管内ノ組合員ヲ統轄シ事務ヲ處理ス

書記ハ組合長又ハ理事ノ指揮ヲ受ケ庶務ニ従事ス

第七條 評議員會ハ組合長ニ於テ必要ト認ムルトキ之ヲ招集ス

評議員會ノ議長ハ組合長之ニ當ル

評議員會ハ評議員定數ノ三分ノ二以上出席スルニアラサレハ開會スルコトヲ得ス、其ノ議決ハ過半數ナルヲ要シ可否同數ナルトキハ議長ノ決スル處ニ依ル

## 加 入 及 脫 退

第八條 本組合ニ加入セムトスル者ハ加入申込書ニ署名捺印シ理事ヲ經テ組合長ニ提出スヘシ

但シ組合ノ都合ニ依リ加入ヲ拒絕スルコトアルヘシ

第九條 組合員ハ左ノ事由發生シタルトキハ組合ヲ脫退シタルモノトス

一、死亡シタルトキ

二、第一條ニ規定スル組合員タル資格ヲ喪失シタルトキ

三、除名セラレタルトキ

第十條 組合員刑事事件ニ依リ解職セラレ又ハ組合ニ對シ不都合ノ行爲アリタル場合ニ評議員會ノ議決ニ依リ之ヲ除名スルコトアルヘシ

第十一條 組合員自己ノ都合ニ依リ在職中組合ヲ脫退セムトスルトキハ脫退届ニ署名捺印シ理事ヲ經テ組合長ニ提出スヘシ

## 組 合 員 ノ 權 利 義 務

第十二條 組合員ハ加入ノ日ヨリ毎月掛金トシテ金五拾錢ヲ給料受領ノ際組合ニ納付スヘシ、但シ加入ノ日カ給料支給期日以後ナル場合ハ加入申込ト同時ニ第一回ノ掛金ヲ納付スヘシ



第十三條 組合員及組合ヲ脱退シタル者ハ此ノ規約ニ定ムル給付ヲ受クルノ外組合ニ對シ何等ノ請求ヲ爲スコトヲ得ス  
 第十四條 組合員ハ組合ノ事務會計等ニ關シ質問ヲ爲シ又ハ意見ヲ述フルコトヲ得

給 付

第十五條 給付ハ脱退給付、死亡給付及臨時給付ノ三種トス  
 第十六條 第九條第二號ノ場合ニ給付スル脱退給付ハ掛金總額ノ一倍半ニ掛金ニ對シ年利四分ニ相當スル額ヲ加ヘタル額トス  
 除名又ハ自己ノ都合ニ依リ在職中脱退シタル場合ニ給付スル脱退給付ハ掛金總額トス、但シ加入期間長期ニ亙ルモノハ二割  
 五分以内ヲ増額給付スルコトヲ得

第十六條ノ二 組合員及其ノ家族ノ傷痍、疾病又ハ災害ニ因ル場合、基金ノ貸付ヲナスコトヲ得、但シ利息ハ年四分トシ貸付  
 金額ノ範圍ハ組合長之ヲ決定ス

第十七條 死亡給付ハ其ノ組合員ノ指定シタル者ニ給付ス

前項ノ給付金額ハ第十六條第一項ノ給付額ニ別表第一號ノ葬祭料ヲ加算シタル額トス、但シ充員應召ノ組合員ニ對スル葬祭  
 料ハ之ヲ倍額トス

第十八條 臨時給付ハ組合員ノ傷痍、疾病、災害、充員應召ノ餞別及其ノ家族ノ死亡ノ場合ニ給付シ給付金額ハ別表第二號ニ  
 依ル、但シ充員應召ノ組合員ニ付テハ總テ(充員應召ノ餞別ヲ除ク)其ノ倍額ヲ給付スルモノトス

雜 則

第十九條 本組合ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル

第二十條 組合長ハ毎年度ノ收支決算及事業報告書ヲ作製シ之ヲ組合員ニ配付スヘシ

第二十一條 本規約ノ改正ニ付テハ評議員會ノ議決ニ依ル

附 則

第二十二條 本規約ハ昭和五年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

別表第一號 (葬祭料)

種 別	金 額
加入後五年以内	金 五 拾 圓

附 記

一、加入後五年ヲ越ユルモノハ一年ヲ増ス毎ニ金貳圓宛ヲ加算ス  
 二、本表年ノ計算八月ニ依ル

別表第二號 (臨時給付)

種 別	金 額	摘 要
傷 疾 病	給料二分ノ一相當額	引續キ休業十五日以上ニ及ヒタルトキ、但シ六十日ヲ以テ止ム
家 族 ノ 死 亡	金 拾 圓	生計ヲ共ニスル父母、妻又ハ家督相續人タル七歳以上ノ子
災 害	金 貳 拾 圓 以 内	風、水、火、震等ニ依リ著シキ損害ヲ被リタリト認メタルモノ
充員應召ノ餞別	金 拾 圓	

岩手縣道路土工夫共済組合規約施行細則

第一條 組合ノ事務所ハ岩手縣廳土木課内ニ置ク  
 第二條 本組合ニハ左ノ帳簿ヲ備付クヘシ

一、組合員名簿

二、現金出納簿

三、準備積立金彙帳

第三條 脱退給付金ハ掛金及縣補助金ヲ以テ之ニ充テ別途ニ積立金トシテ整理スヘシ

葬祭料、臨時給付金、貸付金及事務上必要ナル經費ハ前項積立金ヨリ生スル利子其ノ他ノ收入ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第四條 本組合ノ現金及積立金ハ確實ナル銀行若ハ信用組合ヘ預入レ又ハ公債、社債ヲ買入レテ之ヲ保管ス

第五條 組合員名簿ハ第一號様式ニ依リ正副二通ヲ作り其ノ正本ハ組合長ニ於テ、副本ハ土木管區ノ理事之ヲ管理シ組合員氏名、掛金領收其ノ他必要ノ事項ヲ記載ス

第六條 加入申込書ハ第四號様式ニ依ル

理事加入申込書ヲ受ケタルトキハ意見ヲ具シ之ヲ組合長ニ送付スヘシ

加入申込ノ日カ給料支給期日以後ナルトキハ第一回ノ掛金ヲ添付セシムルヲ要ス

第七條 組合員ノ加入ヲ承認シタルトキハ第二號様式ノ掛金領收帳ヲ交付ス

第八條 理事掛金ヲ領收シタルトキハ掛金領收帳ノ相當欄ニ其ノ月日ヲ記入シ捺印ノ上之ヲ本人ニ還付スヘシ

領收シタル掛金ハ第三號様式ノ送納書ト共ニ之ヲ組合長ニ送付スヘシ

第九條 理事ハ脱退届又ハ指定受領人變更届ヲ受ケタルトキハ其ノ事由ヲ調査シ意見ヲ具シ組合長ニ送付スヘシ

第十條 組合員ニ死亡又ハ臨時給付ヲ爲スヘキ事故生シタルトキハ理事ハ遲滞ナク其ノ事情ヲ詳具シ之ヲ組合長ニ報告スヘシ

第十一條 給付金ハ總テ土木管區ノ理事ヲ經テ本人又ハ遺族ニ交付ス

附 則

第十二條 本則ニ改正ノ必要生シタルトキハ組合長限り之ヲ行フ

(様式略)